



# 生還 27 周年



怪獣 michiko の誕生！(怖っ!)→

2008 年 9 月 25 日

1981 年 9 月 27 日にケガをしてから今年で 27 年。一瞬の出来事が、私の人生を変えちゃいました。頸椎損傷&全身打撲で、もう助からないと言われ生死をさまよったけれど不死鳥の如く？な～んでカッコイイもんじゃなくて、たぶん命根性がきたなかったんでしょうね～？生き返っちゃいました。(▼▼×)意識がないときに、先生が反応を見るために叩いたりつねったりしながら名前を呼んでいたそうです。で、ある日いつものように「鳥さ～ん、鳥さ～ん、分りますか～？」と、叩きながら先生が声をかけると何やら反応があったらしく、「お名前は？」と聞くと、蚊の鳴くような声で「道子ちゃん」と答えたそうな…。先生がちよっぴり呆れたような顔をして「命の方は何とか大丈夫でしょう」と言ったんで、おふくろさんが「ありがとうございました」と頭を下げたけれど、すごい恥ずかしかったらしい…。意識が戻った時に、「お前は死にそうになってもバカなんだから。お母さん、こんなに恥ずかしい思いしたの初めてだ」とかぬかしたけど、そんなこと知らないもんね。ε = ε = ε = (ノ^▽^)/知らないよ～んだ！！

そして半年間の 24 時間点滴と天井だけしか見られない寝たきり生活突入！！「お前は一生歩けない！たぶん寝たきりになるだろう」と担当の先生に宣告されて 1 日泣いてましたが、次の日は「泣いても元に戻る訳じゃないし、しょうがないだしょ！」ってことで、普通に帰ってた道子ちゃんです。なので、落ち込んだのは 1 日だけ…。(泣いて大騒ぎして治るものだったら、とっくに暴れてるよ) ㄣ (´～`;) 「フ～「タバコ吸いたい」と先生に言ったら、「もし間違って車イスに乗れるようになったら俺が許可してやる」というんで、その言葉を信じて、約半年間の辛い辛い牽引に耐えました。(鬼の目にも涙？)(:\_;) 痛い…

そして、牽引から解放され少し経ってから付き添いさんをお願いして、「痛い痛い」と大騒ぎしながら車イスに乗せてもらい、詰め所へ行って看護婦さんに「先生と約束したからタバコ吸わせて」だと。看護婦さんがビックリして先生に連絡したら、先生がぶっ飛んで来て付き添いさんに向かって「何やってんだ～！」と一喝。付き添いさん怒られちゃいました。(頼んだのは私なのに…) でも、「体力ないし急に吸ったら具合悪くなるから最初はふかすだけだぞ」と条件はついたものの、約束どおりタバコを吸わせてくれました。それも、足も手も指も、首から下は何ひとつも動かない状態なので看護婦さんがタバコを持ってきて…。帰り際に「1 日 2 回詰め所に来て吸ってもいいよ」と看護婦さん。Thank You ♪

その日から、毎日毎日痛い思いをしながらの詰め所通いが始まりました。(楽しみ 1 つ見～つけた～！)と同時に地獄のようなりハビリ生活突入！！(痛さのあまり寝たきりでもいいと思う瞬間が…)(>\_<)ブルッ

入院生活にも慣れ、車イス生活にも慣れて、道子ちゃんのペースが再び戻って参りました。仲良しの付き添いさん達と夜な夜な宴会を開いたり、お金を賭けて花札やトランプなどのカードゲームなどなど…。見つければ付き添いさん達はクビで、私は強制退院！！てな訳で、5 年間の入院生活も中々楽しいものとなりました。(どこでも楽しみを見つけられるのは私の特技です) !(^\_^)!ヤッホ～

退院して一人暮らしを始めた時には、「ど～したらいいのっ」と、困ったこともたくさんありましたが、いろんな工夫や周りの人たちの支えで何とか今日までやって来ました。定期的に救急車のお世話になったりなんかして…。何だかんだあっても、それなりに一人暮らしを楽しんでる毎日です。(。-)y°。°。元気な時はワルで、一生真っ当な生き方は出来ないだろうと思ってた道子ちゃんですが、ケガをしてからボランティアサークルなんて立ち上げちゃったりなんかして、めっちゃ真っ当やん？と思いきや、他のボランティア関係から見ると、やっぱりはみ出しておりました。それも大きく…。Σ(□\_;)あらっ？

どんな立場になろうとも、やはり真っ当には生きられないんですね。(しみじみ…) ^\_^; すんまそん

こんな感じでケガをしてから 27 年間やって参りましたが、いつまで続くか分からない最後の日まで道子ちゃん流のやり方で生きていきたいと思っております。(目に余ったら注意してネ) (^\_-)☆ 道子流で…

こんなんですが、これからもお付き合いのほど、よろしく願います。はい。

言い訳したくないけど、忙しいんだ今月も…。ってことで、こんな「おまけ」で、すいません。m(\_\_\_\_)m ハハ～！